

平成24年度 地域密着型金融の取り組み状況

(平成24年4月～25年3月)

<目次>

地域密着型金融の基本的な考え方

具体的な取り組み内容

- ・顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ・地域の面的再生への積極的な参画
- ・地域や利用者に対する積極的な情報発信

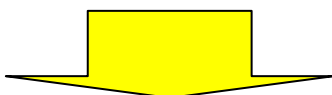


地域密着型金融の基本的な考え方

経営理念 「三者共栄」

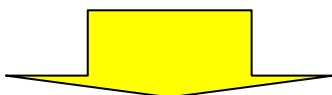
～ 信頼の輪を広げるコミュニティバンク～

お客さま、金庫、職員の三者相互の発展と幸せを築いていく「三者共栄」の経営理念のもと、地域に密着した金融機関として、地元の事業者や個人の皆さまとの絆を深め、持続的発展が可能な地域社会づくりをめざします。



平成24年度 事業計画 経営の基本方針

1. 顧客支援の推進と収益力の向上
2. 内部管理態勢の充実
3. 人財育成の強化



事業計画の着実な取り組みにより「地域密着型金融」を推進します。

地域密着型金融の3つの柱

- ・ 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ・ 地域の面的再生への積極的な参画
- ・ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

当金庫の特徴である中小企業金融の強みを活かし、下記「5つのネットワーク」の強化・推進により、中小企業と地域社会の発展に取り組みます。

< 5つのネットワーク >

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1. 産学官のネットワーク | 創業・新事業支援、再生支援、ビジネスマッチング |
| 2. 他業態とのネットワーク | 融資推進、再生支援・事業承継、ビジネスマッチング |
| 3. 顧客とのネットワーク | 経営相談・経営改善、再生支援、ビジネスマッチング |
| 4. 地域とのネットワーク | 地域社会への貢献、利用者の利便性向上 |
| 5. 金庫内ネットワーク | 人材育成、連携強化、総合サービス力の向上 |

具体的な取り組み内容

顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

1. 成長ステージ等に応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

外部機関との緊密なネットワークにより、創業・新事業支援融資を継続実施。

【取り組み実績：69件、4億40百万円】

「開業者の支援に関する協定書」を大阪商工会議所、大阪府中小企業信用保証協会と締結（6月14日）し、新たな公的融資制度「開業サポート資金（地域金融支援ネットワーク型）」の取り扱いを開始（7月）

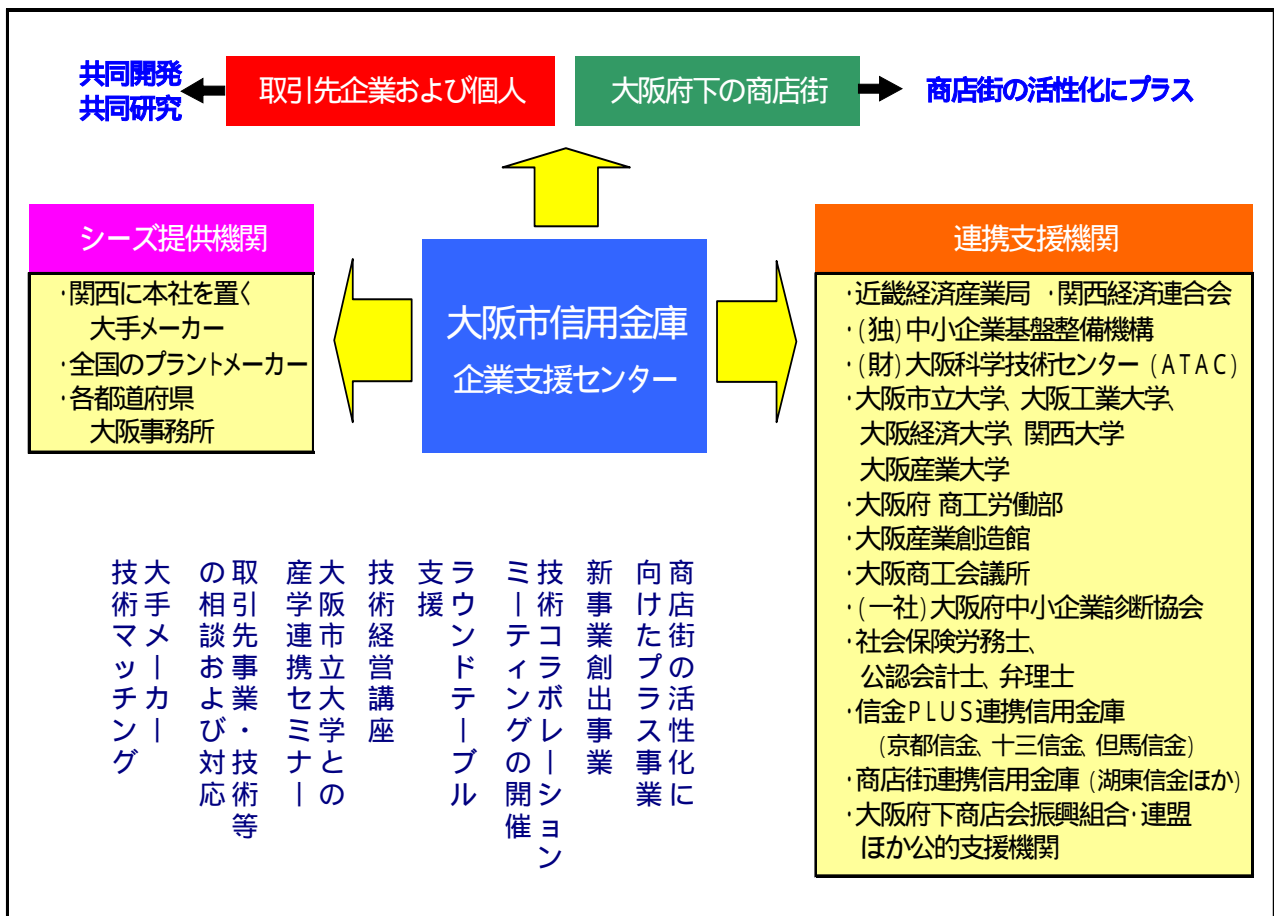
(2) 成長段階におけるさらなる飛躍が見込まれる企業への支援

市信PLUS事業関連

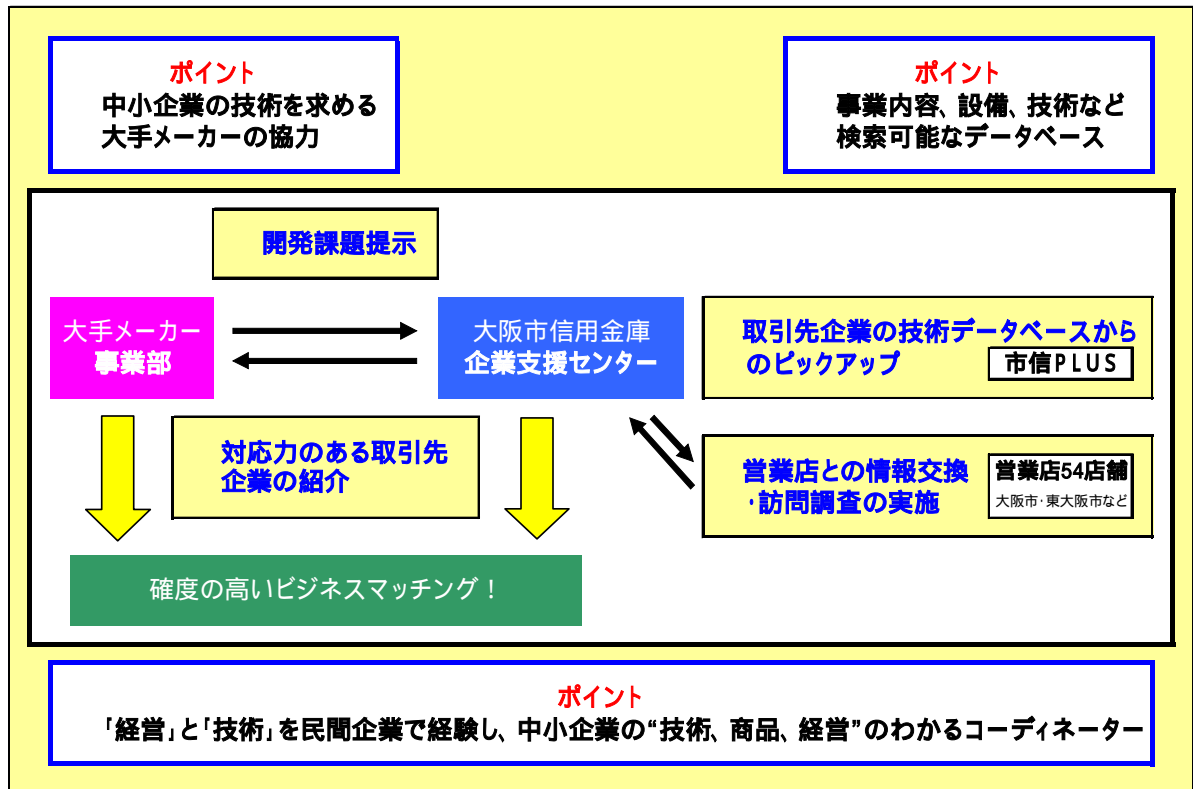
中小企業の販路拡大事業

大手メーカーとの技術マッチング等を継続実施。

『市信PLUS事業』の全体スキーム



『市信PLUS事業』における販路拡大の取り組み



商店街活性化支援事業

商店街の課題を解決し、賑わいを取り戻すため、各自治体の大阪事務所や他信用金庫と連携し、イベント実施や空き店舗対策を支援。

< 主な支援事業 >

- * 平野区の大阪市立クラフトパーク「第10回古代市」(長吉支店)(5月3日)
- * 天神橋3丁目商店街「天三ふるさと風りん展」(7月1日~7日)
- * 「東北復興支援 ふるさと観光展」を開催(本店営業部)(8月3日~31日)
- * 泉尾商店街「イズオ夜店大会」東北6県観光展(8月25日~26日)
- * 「大阪あきない祭り」に13県の物産展をコーディネート(10月7日~8日)
- * 桃谷本通商店街「100円商店街&ワンコインセール」(生野支店)(10月20日)
- * 平尾本通商店街「歳末大感謝祭セール」(恩加島支店)(12月3日~8日)
- * 千林商店街「ふるさと物産観光展」(12月12日~17日)



大阪市立クラフトパーク 第10回古代市



平尾本通商店街 歳末大感謝祭セール

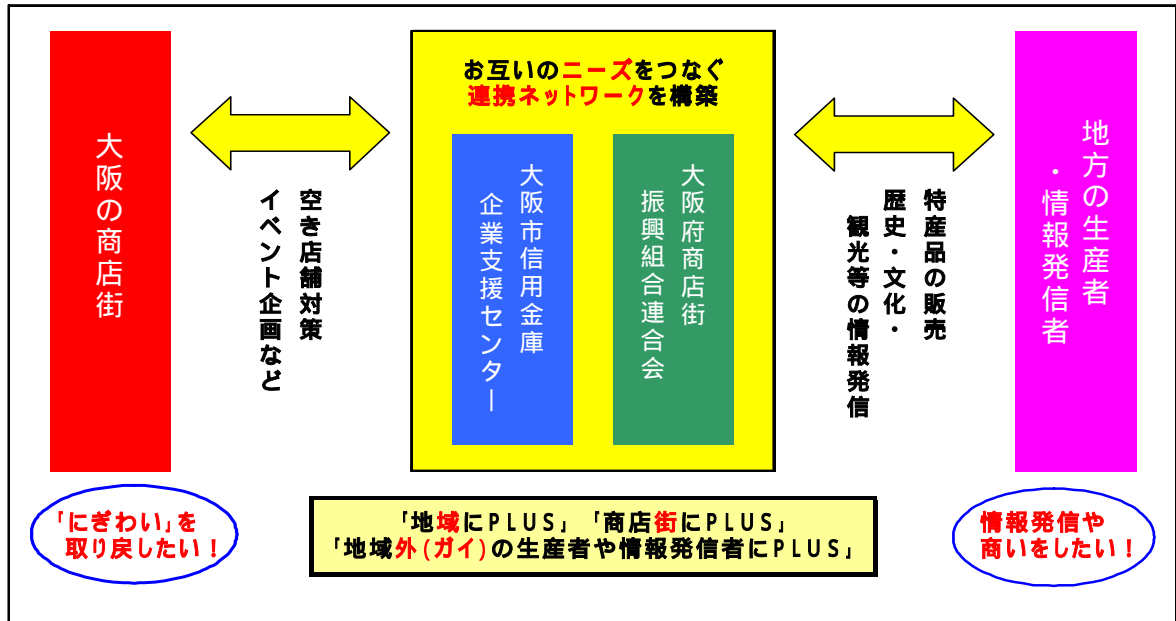
- * 「三重県観光展」を開催（本店営業部ほか）
（12月～3月）
 - * 天満天神梅まつり・全国ふるさと物産観光展「うめ～もん市」（3月4日～10日）
- 提案営業ツール「取引先技術ハンドブック第4版」を発行（11月1日）



三重県観光展（本店営業部）

商店街活性化支援事業

『市域街（いきがい）PLUS事業』のスキーム



ビジネスマッチング関連

大手企業等とのマッチング支援を継続実施。
中小企業の販路拡大を支援するため、第1回大阪府内10信金合同「ビジネスマッチングフェア2012」に参加（4月24日～25日）
当金庫出展企業11社（総出展企業118社）、
2日間で7千人が来場。
大阪商工会議所主催の第16回『買いませ！
売れ筋商品発掘市』に4年連続で協力企業として参加し、中小企業と大手買い手企業とのビジネスチャンス拡大の場を提供。全国から767社、
1,331人が集まり、大手百貨店など54社のブースで商談（9月7日）
東成・生野モノづくりフェスタ実行委員会主催の「モノづくりフェスタ in 東成・生野2012」に5年連続協賛企業として参加し、中小企業のビジネスチャンス拡大を支援
（11月22日～23日）

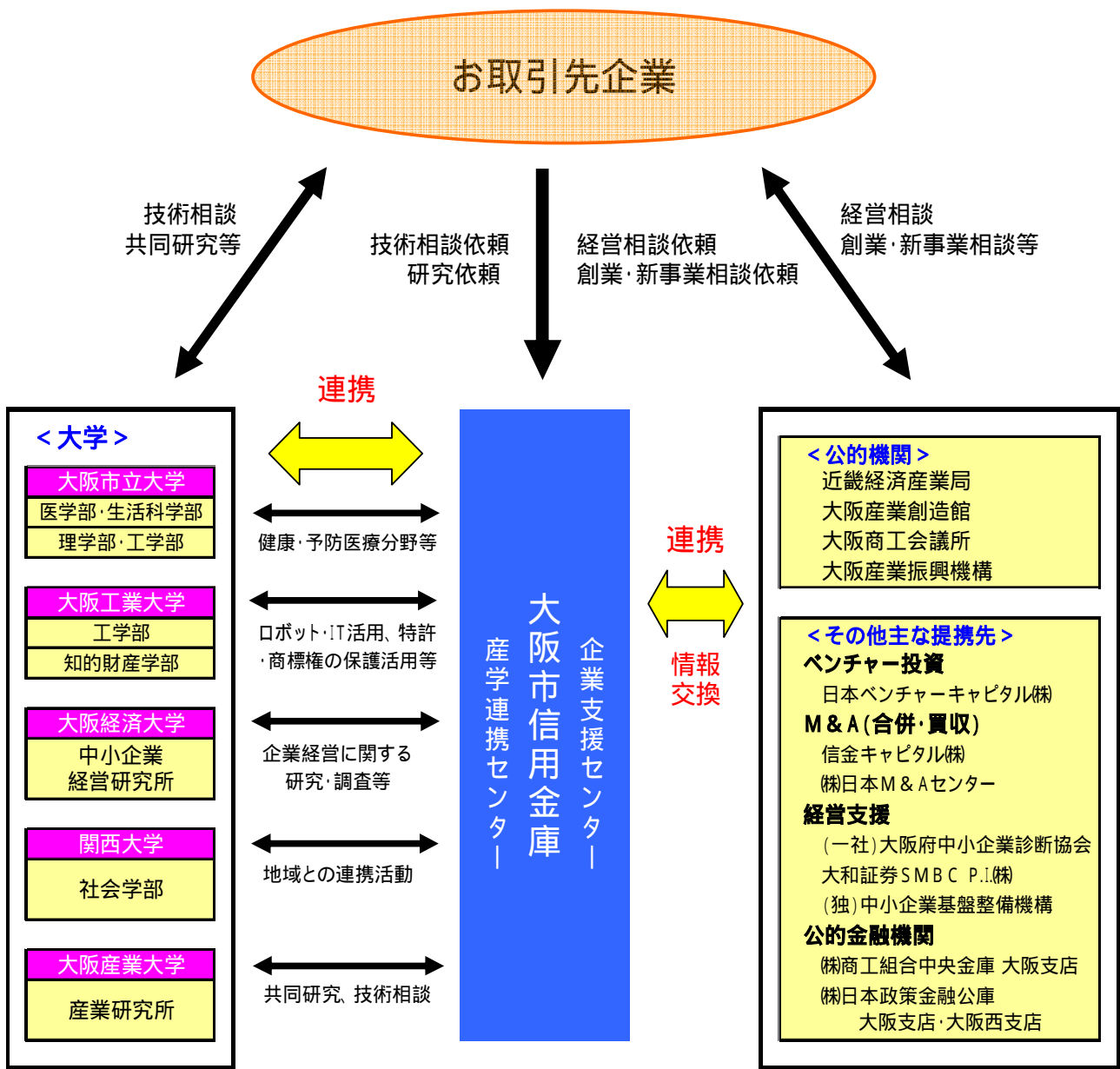


ビジネスマッチングフェア2012



買いませ！売れ筋商品発掘市

地域密着型金融による産学官のネットワーク



< 企業支援センター >
 平成15年に創設し、公的金融機関との協調融資や(社)中小企業診断協会との創業・起業、企業再生支援など外部機関との連携によりお取引先とともに、経営支援に取り組んでいます。

< 産学連携センター >
 お取引先の技術・商品開発面でのニーズにお応えするため、平成15年10月に創設。IT技術から医療・バイオまで幅広く対応できる大阪市立大学、全国唯一の知的財産部を有する大阪工業大学のほか、大阪経済大学・関西大学・大阪産業大学と連携を行っています。

外部機関との連携

保証協会無担保融資を活用した取り組みを継続実施。

(株)日本政策金融公庫・(株)商工組合中央金庫などの外部機関と連携し、協調融資を継続実施。

大学との連携（共同・委託研究、教授指導、コーディネーターアドバイス、技術協議など）

国土交通省の「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に協力するため、関西の信用金庫で初めて、専門家派遣に関するパートナー協定を締結（5月21日）

大阪商工会議所主催「新しい公的資金を利用した～もっと賢い資金調達の方法～」等の説明会に参加（7月11日）

大阪産業大学と産学連携協定を締結（7月23日）

(株)イトーヨーカ堂の「セブンネットショッピング」説明会および商談会開催に協力（9月14日）

大阪商工会議所主催の大阪の中小企業の金融力アップセミナー「信用金庫をもっとよく知るための交流会」4信金によるプレゼンテーションとパネルディスカッションにパネリストとして参加（9月20日）

日本銀行「成長基盤強化支援制度」を活用した融資を取り扱い（11月から）日本政策金融公庫/国民生活事業との共催で「第2回経営力UPセミナー」を開催（11月14日）

大阪商工会議所主催の「金融力強化セミナー」に相談ブースを出展（11月27日）

中小企業経営力強化支援法の施行に伴う「経営革新等支援機関」の申請を行い、近畿財務局・近畿経済産業局から認定を受ける（12月21日）

大阪市立工業研究所・大阪市立大学との連携特別企画「産学官金連携セミナー&施設見学会」を開催（1月22日）参加者75名

大阪府と府内10信金が連携し、「合同企業説明会」をマイドーム大阪で開催（2月18日）

来場者550人。



産学官金連携セミナー

海外ビジネス支援

国際部の「アジアビジネス・サポートデスク」が窓口となって、お取引先の海外ビジネス展開を支援

* 中国人民元建て決済相談

* 銀聯オンラインモールの出店相談

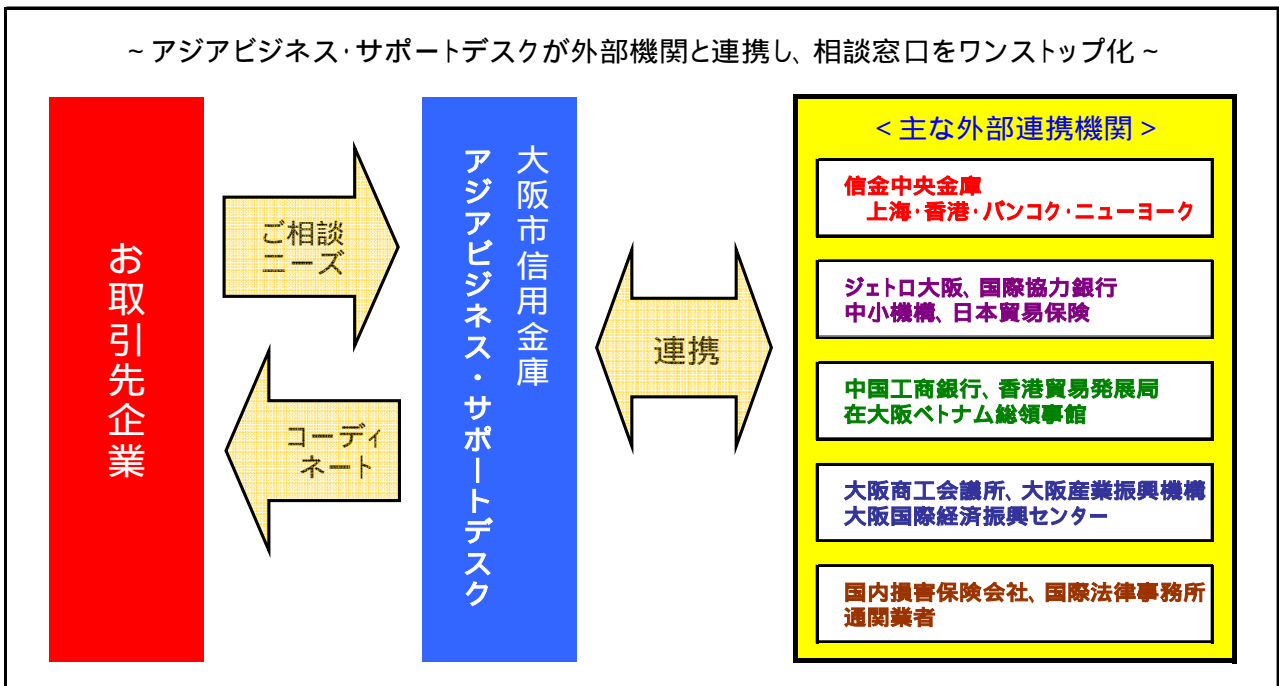
* 当金庫サポートによる海外現地法人設立

* JETRO主催アジア・キャラバン事業にお取引先が参加

* 全国商工会連合会主催の「地域力宣言2013」にお取引先が参加

アジアビジネス・サポートデスク（平成23年1月 国際部内に設置）

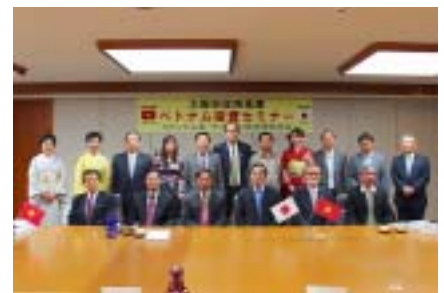
～ アジアビジネス・サポートデスクが外部機関と連携し、相談窓口をワンストップ化～



「ベトナム投資セミナー」を本店2階ホールで開催。在大阪ベトナム総領事館およびベトナム投資計画省、クアンナム省から訪日団を迎え、お取引先150名が参加（5月14日）

海外直接投資、海外生産委託・販路拡大等の海外事業展開を行う事業先のスムーズな資金調達を支援するため、大阪府中小企業向け制度融資「市信 海外展開資金」を新設（8月1日）

お取引先の海外販路開拓を支援するため、外部機関（信金中央金庫、ジェトロ大阪、大阪商工会議所、近畿経済産業局、大阪産業振興機構など）が主催する各種商談会やセミナーを案内し、ご利用を勧奨。



ベトナム投資セミナー

<主な商談会等>

- * 「貿易投資相談会（個別相談）」（信金中央金庫）
- * 「インドセミナー」（ジェトロ大阪）
- * 「はじめてのベトナム進出セミナー」（大阪商工会議所）
- * 「関西クリエイティブ・プロダクツ プロモーション事業」キックオフセミナー（近畿経済産業局、ジェトロ大阪）
- * 「インドネシアバイヤー個別相談会」（大阪商工会議所）
- * 「タイ企業紹介&商談会」（タイ政府貿易センター大阪）
- * 「タイ企業商談会」（タイ投資委員会）
- * 「外国人留学生インターンシップ企業募集」（大阪労働協会）
- * 「ギフト商品輸出展示商談会」（ジェトロ大阪）
- * 「販路拡大支援セミナー」（大阪国際経済振興センター）

(3) 経営改善が必要な企業への支援

新規融資や返済条件変更等のご相談・お申し込みに対する適切な対応および取引先企業に対する経営改善計画策定等の支援を継続実施。

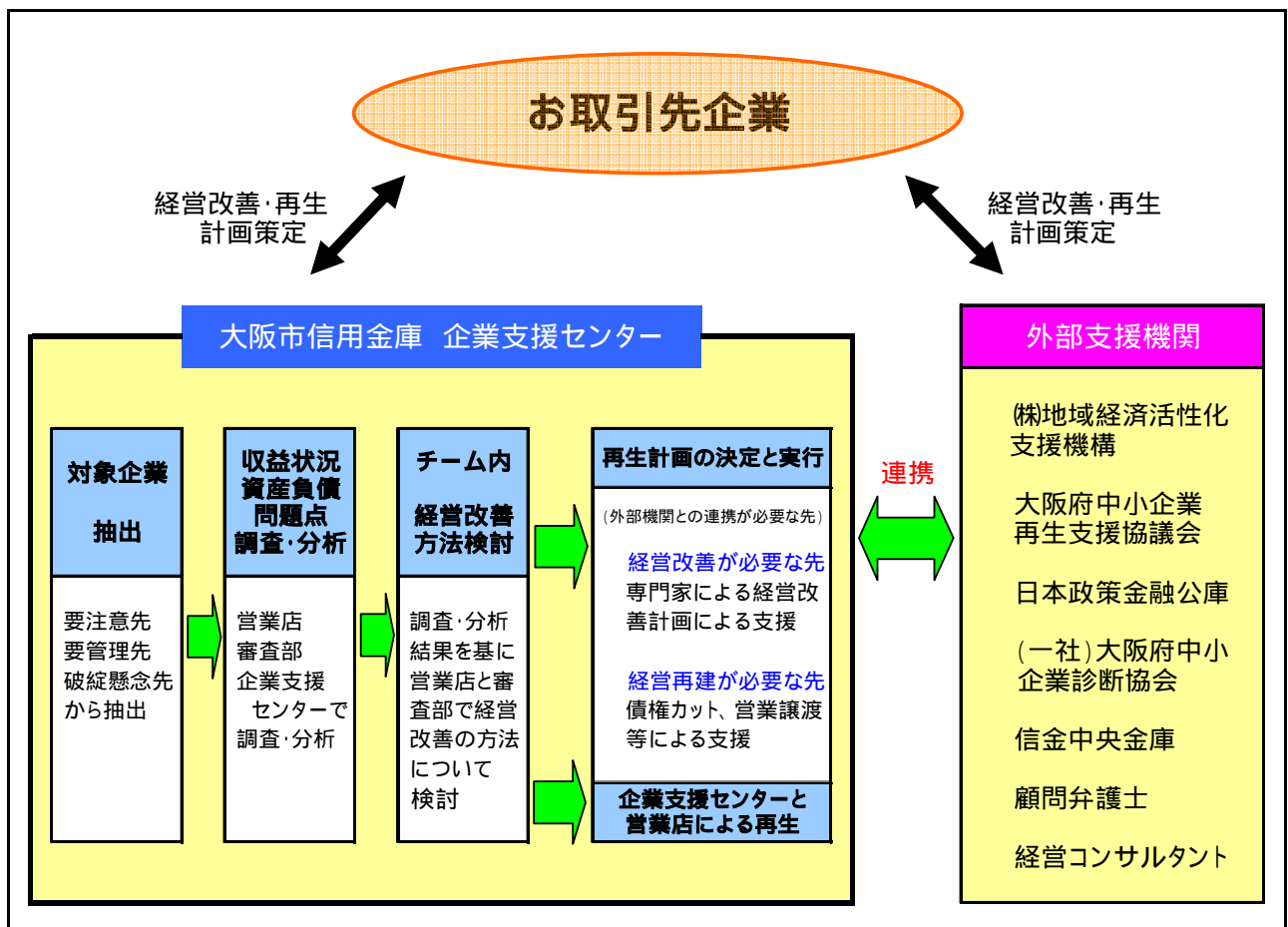
審査部内の企業支援チームが、臨店指導およびお取引先を直接訪問してモニタリングを実施。

経営改善支援先を抽出し、経営実態の把握と事業再生計画の策定・実行を支援。

【取り組み実績】

- ・ 経営改善支援取組先 140先
- ・ 再生計画策定先 120先
- ・ 再生計画策定率 85.7%
- ・ ランクアップ先 6先
- ・ ランクアップ率 4.28%
- ・ 期初債務者数 6,236先
(正常先を除く事業者等)

企業再生スキーム



(4) 事業再生や業種転換が必要な企業への支援

支援企業の経営改善計画の実効性を高めるため、中小企業再生支援協議会を活用するほか、DDS等の再生手法を活用して事業再生を支援。

市信PLUS事業やネットワークを利用して業種転換やM&Aを推進。

(5) 事業承継が必要な企業への支援

信金キャピタル㈱や㈱日本M & Aセンターと連携し、事業承継問題等の解決に向けた支援を実施。

* 東成支店でM & A成約(7月)

若手経営者・後継者等を対象とした実践経営塾「市信」クラブ」のセミナー等の活動により、中小企業の人材育成支援を継続実施。

<平成24年度セミナー実施>

5月8日、6月9日、7月18日、9月19日、
1月22日、3月22日



市信」クラブセミナー(施設見学会)

2. コンサルティング機能強化に向けた人材の育成

国際部アジアビジネス・サポートデスクの職員が、営業店渉外担当者へのOJTを兼ねて、同行訪問(外為新規開拓・海外進出支援)を実施。

目利き能力、コンサルティング能力の向上を図るため、各種研修および外部講師によるセミナー等を実施。

<主な講座・セミナー>

* 「融資渉外実践講座」(全3回)

* 「得意先係実践講座」(全4回)

* 「得意先係養成講座」(全4回×2)

* 「外為スペシャリスト養成講座」(全18回)

* 「融資判断実践講座」(全4回)

* 女性職員対象「融資講座」(全6回)

* 女性職員対象「資産運用勉強会」(全17回)

* 顧問弁護士による「金融法務セミナー」

金融コンサルティング能力の向上をめざし、「得意先係顧客対応コンクール」を本店2階ホールで開催(3回目)(11月23日)

市信PLUS事業を通じて、外部機関との連携をを強め、お取引先企業の経営課題である販路拡大につながるノウハウを蓄積。

* 中小製造業の生産性向上支援活動に関する関係者会議を開催(6月8日)

* 「信金PLUS+」課題勉強会を開催(9月19日)



得意先係顧客対応コンクール

地域の面的再生への積極的な参画

1. 地域への適切なコミットメント

(1) 地域イベントへの協賛

- 「木下大サーカス 大阪花博公演」(6月11日まで)
- 「鶴見緑地フラワーカーペット2012」
(5月3日～6日)
- 「御堂筋フェスタ2012」(5月13日)
- 「平成OSAKA天の川伝説2012」(7月7日)
- 「七夕のゆうべ in 四天王寺2012」(7月7日～9日)
- 「天神祭」(7月24日～25日)
- 「2012大阪城城灯りの景」(8月25日～26日)
- 「大阪あきない祭り2012」(10月7日～12月31日)
- 「第13回大阪メチャハッピー祭」(10月8日)
- 「御堂筋kappo2012」(10月14日)
- 「大阪マラソン EXPO 2012」(11月23日～24日)
- 「OSAKA光のルネサンス2012」(12月14日～25日)
- 「天満天神えびす祭り」(1月9日～11日)
- 「てんま天神梅祭り」(2月8日～3月10日)



天神祭 (ハッピー・浴衣姿で接客)



第13回大阪メチャハッピー祭

(2) スポーツ振興(協賛・協力)

- Jリーグ「セレッソ大阪」をオフィシャル・スポンサーとして、平成6年のチーム発足時から応援。
- 「大阪市信用金庫杯 第32回大阪府春季少年軟式野球大会」(4月～5月)
- 「第4回水都大阪100kmウルトラマラニック」
(5月20日)
- 「JBVツアー第3戦ビーチバレー大阪オープン」
(7月19日～22日)
- 「OSAKA緑のウォーキングリレー2012」
(7月～3月)
- 「水と歴史の都 大阪ウォーク2012」
(10月6日～7日)
- 「大阪市長杯2012世界スーパージュニアテニス選手権大会」(10月22日～28日)
- 「2012オリンピックデーラン大阪大会」(11月4日)
- 「第2回大阪マラソン」(11月25日)
- 「第32回大阪国際女子マラソン ラジオ完全実況中継」(1月27日)
- 「2013日本ジュニア室内陸上競技大阪大会」
(2月2日～3日)
- 「2013国際親善女子車椅子バスケットボール大阪大会」(2月14日～16日)



第32回大阪府春季少年軟式野球大会



第2回大阪マラソン(当金庫本店前)

(3) ボランティア・寄付等

大阪ユニセフ協会が主催するチャリティーイベントに協賛・協力。

- * 「第9回こどもの日チャリティーイベント」
(5月3日～5日)
- * 「第6回ユニセフ・チャリティーウォーク」
(5月12日)
- * 「ユニセフ・チャリティーバザーOCAT
2012」(10月20日)
- * 「ユニセフ・チャリティーコンサート」
(11月10日)

地域清掃と献血活動

- * 全店による地域清掃活動や本店における献血活動を継続して実施。
- * 「6月15日 信用金庫の日」大阪府下信用金庫統一活動として、全店一斉清掃活動を実施するとともに、献血PR活動に協力。

寄付・寄贈

- * 創立85周年記念事業の一環として、住吉大社の末社である「種貸社(たねかししゃ)」「児安社(こやすしゃ)」「海士子社(あまごしゃ)」の改築工事完了に際し、門幕を奉納(10月)。また、「種貸社」に大幟(おおのぼり)と幟建石柱(のぼりたてせきちゆう)を奉納(1月)
- * 創立85周年記念事業の一環として、「市信写経会」の運営でお世話になっている奈良薬師寺の国宝・東塔の大修理事業に寄進(3月27日)

募金活動

- * 歳末恒例の「市信愛の募金基金」街頭募金活動を、職員300名が参加して府内9カ所で実施(12月1日)(集まった浄財 326,977円)街頭募金と店頭募金を合算した929,234円を、自治体福祉局や新聞社厚生文化事業団に寄託。

使用済みプリペイドカードを全店で回収し、大阪府信用金庫協会を通じて大阪ボランティアセンターに寄贈(9月21日、2月21日)大阪市のホームページ上における「クリック募金」に継続参加。



第6回ユニセフ・チャリティーウォーク



「信用金庫の日」清掃活動



歳末恒例「街頭募金」活動

(4) その他の取り組み

AED(自動体外式除細動器)を8カ店のATMコーナーに継続設置(本店営業部・生野・阿倍野・住吉・城東・布施西・住道・姫島)

「こども110番(子どもたちを守る家)」運動に参画し、全店で地域の子どもたちを犯罪から守る活動を継続実施。

地元の病院や医師の協力を得て、「市信健康セミナー」を毎月開催(八尾支店)

認知症の方やそのご家族のサポートを積極的に行うため、各店に「認知症サポーター」を継続配置。
外部研修生の受け入れ

* 大阪経済大学・大阪産業大学・同志社大学など
関西の8大学から学生10名をインターン実習生
として受け入れ（15年連続）（8月16日～22日）

* 大阪市立の中学校の生徒を「職場体験学習」と
して受け入れ。

・長吉支店（12月5日～6日）長吉中学校2名

・阿倍野支店（2月6日～7日）文の里中学校2名

大阪市立西九条小学校の運動会に参加協力

（西九条支店）（9月30日）



インターンシップ研修（企業訪問）

2. 顧客満足度を高める商品・サービス等の提供

（1）金融商品の提供

市信プレミアム定期積金「わんだフル」の発売期間延長（9月28日まで）

「フレッシューズ（新社会人）応援キャンペーン」を実施（4月1日～5月31日）

アフラックの終身保険「WAYS」の取り扱い開始（4月2日から）

「住宅ローンに関する特別優遇金利融資」を取り
扱い（4月2日～3月29日）

市信フリーローン「クイックアシスト」の取り扱
い開始（4月12日から）

創立85周年記念「セレッソ大阪応援定期預金2012」
を取り扱い（6月1日～7月31日）

創立85周年記念「大阪マラソン2012記念定期預金」
を取り扱い（8月27日～10月9日）

創立85周年記念「開運！迎春定期預金」を取り
扱い（10月9日～11月21日）

市信プレミアム定期預金「春陽」を取り扱い
（12月12日～3月15日）



大阪マラソン記念定期チラシ

（2）金融サービスの提供

「市信くらしの相談（日曜相談）」を、毎月第3日曜日に本店と城東ローンセン
ターで継続実施。

個人出資会員向けの特典「市信 夢ふくらむポイントサービス」を継続実施。

（株）朝日信託との提携による相続関連業務の取り扱い開始（6月12日から）

各種サービスの取り扱い時間延長（4月8日から）

I B、法人I B、当金庫キャッシュカードによるデビットカード利用など。

障がいのある方に配慮した取り組み

* 視覚に障がい者等に配慮した「融資業務等に係る障がい者対応要領」を制定
し、取り扱いを開始（6月1日から）

* 全店のA T Mを最新鋭機に全面更新（6月完了）

操作画面のコントラストの強調、足元スペースの拡大など。

* 日本橋支店のリニューアルオープン（5月7日）に伴い、スロープ・点字ブロックのほか、音声ガイドやバリアフリー対応トイレを設置。

(株)ビューカードとのATM提携を開始し、JR東日本の駅のATMコーナー「VIEW ALTTE」で、当金庫のキャッシュカードによる出金および残高照会が利用可能に（8月20日から）

顧客の利便性をさらに向上するため、全ATMとATM外部モニターPC機能を拡充（2月完了）

「市信でんさいサービス」の取り扱い開始

（2月18日から）

「電子記録債権割引」の取り扱い開始

（2月18日から）



ATMコーナー「VIEW ALTTE」

（3）その他お客さまサービスの提供

旅行愛好者会の旅行を実施

* 創立85周年記念「秘湯乳頭温泉に泊まる東北3県名所巡り（2泊3日）」を実施

（5月～6月、5班編成 / 参加者133名）

* 創立85周年記念「上諏訪温泉『紅や』と霧ヶ峰ピーナスラインの旅（1泊2日）」を実施

（11月、7班編成 / 参加者405名）

市信クラブ会員企業の社員教育を支援

* 市信クラブ「接遇講座」（マナー基礎確認研修、中堅・リーダー研修）参加者60名

（5月11日、16日）

* 市信クラブ「セールス実践講座」（受注率アップ研修～営業のムダを削減～）参加者92名

（2月7日）

日頃のご愛顧に感謝して、創立85周年記念「ご愛顧感謝観劇会」を大阪新歌舞伎座で開催し、「錦秋特別公演 中村美律子 神野美伽」にお取引先

1,450名をご招待（10月9日）

創立85周年記念「北浜ランチタイムコンサート」を本店営業部ロビーで開催。（学）大阪音楽大学の学生5名が、木管五重奏でクラシックの名曲などを演奏（11月8日）

新年の賀詞交換と、お取引先相互の交流の場として「新春お取引先交流会」をホテルニューオータニ大阪で開催（1月8日）参加者1,100名

第12回「大阪市信用金庫・セレッソ大阪サッカースクール」をセレッソ大阪舞洲グラウンドで開催（2月9日）参加者100名



旅行愛好者会「東北旅行」



北浜ランチタイムコンサート



第12回セレッソ大阪サッカースクール

3. 環境経営への取り組み

(1) 環境に配慮した商品等の提供

地球環境にやさしいリサイクル可能な素材を利用したエコ・カラフル通帳を継続取り扱い。
粗品に環境負荷が少ないエコ製品を継続採用。
大阪ガスと連携した事業融資商品「ししん Eco Earth」、個人融資商品「エコカーローン」「エコリフォームローン」を継続取り扱い。
エコ・ファンド「損保ジャパン・グリーン・オープン(ぶなの森)」を継続取り扱い。



エコ・カラフル通帳

(2) 環境自主行動

不要書類の溶解処理を促進(継続実施)

データ保存を紙ベースから電子ベースへ順次移行(継続実施)

電気・ガス・水道・ガソリン・コピー用紙等の使用量を削減。

*夏季節電対策として、室温を本部は28℃に、営業店は26℃(15時以降は28℃)にそれぞれ設定したほか、コンピュータ室の設定温度を18℃から21℃に変更。

*節電の実施に伴い、ノーネクタイ・ノー上着を推進する「クールビズ」を全店で実施(6月1日~9月28日)

*時間短縮による節電とCO2削減を図るため、夏季「ノー残業月間」を実施(8月1日~31日)

*冬季節電対策として、室温を本部は19℃に、営業店は20℃(15時以降は19℃)にそれぞれ設定する一方、「ウォーム・ビズ」を励行(厚手のアンダーウェア、ベスト等の着用、ひざ掛けの使用など)(12月3日~3月29日)

*引き続き、蛍光灯の間引きや不要照明の消灯を実施するとともに、トイレのエアータオルの使用停止、OA機器の省エネモード運用、不使用の電気製品の電源オフなどに取り組む。

つるみ支店のATMコーナーの照明をLEDランプに切り替え(5月12日)

消費電力が従来比50%以上削減可能な省エネタイプのATMを全店に導入(6月までに順次更新)

当金庫本店のごみの適正な分別、リサイクルによるごみ減量の取り組みが高く評価され、大阪市環境局から「ごみ減量」優良賞を受賞(12月13日)



省エネタイプのATMを全店に導入

(3) その他の取り組み

「クールシティ・堺」の実現に向けて22の地域金融機関が参加する「SAKAIエコファイナンスサポーターズ倶楽部」に参画。

温暖化防止のための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」を推進。



「ごみ減量」優良賞を受賞

地域や利用者に対する積極的な情報発信

1. 地域経済への多様な情報提供

(1) 機関誌『せんだぎ』の発行

地域に根ざした情報誌として毎月発行。金庫や地域、お取引先の情報、金融・趣味のコーナー等、年齢を問わず読んでいただける記事を掲載。「お取引先ニュース」では、企業プロフィールや事業内容を紹介。

(2) 市信総合研究所による中小企業動向調査

地域中小企業の景況や経営の諸問題について調査を実施し、その調査結果を記者発表するとともに、結果を取りまとめた冊子『調査季報』を四半期毎に発行し、取引先企業のほか、報道機関や行政等に広く還元。

景気動向調査（四半期毎）

* 6月、9月、12月、3月に実施・発表

特別調査（随時）

* 「高齢者雇用安定法」への対応等（4月）

* デフレ経済下の価格問題（4月）

* 2012年の賃上げ状況（5月）

* CSRの取組等（5月）

* 電力不足への対応等（6月）

* 夏季ボーナス支給状況（7月）

* 消費税引き上げの対応等（8月）

* 技術継承（2012年問題）（10月）

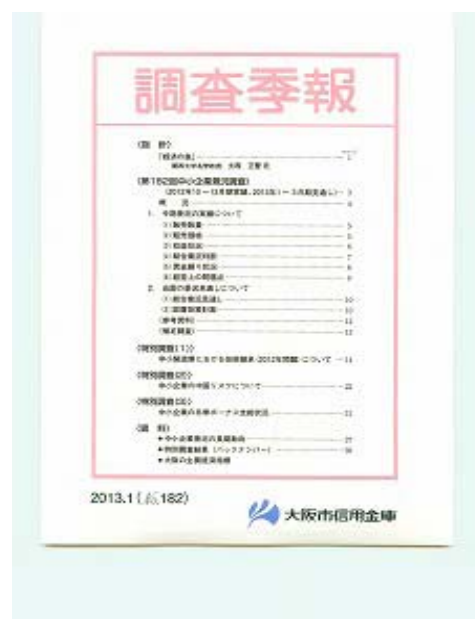
* 中国リスク（10月）

* 景気の実感（11月）

* 冬季ボーナス支給状況（12月）

* 2013年の景気予想等（1月）

* 「アベノミクス」への期待度等（2月）



『調査季報』

(3) 経済講演会の開催

一般社団法人日本経済協会との共催で、経済講演会「第3回関西経済セミナー」を本店2階ホールで開催。お取引先200名が参加（7月10日）

2. 地域密着型金融の取り組みに関する情報発信

インターネット・ホームページやディスクロージャー誌等に、地域密着型金融の取り組み状況を掲載。

以上